かまくらの不思議を歩こう ②

魔の淵の不思議な出来事

大貫昭彦

大根弘行さん

大根さんのこと

ある会合で史跡や神社を巡りながら、土地の持つパワーを探る会―「大根会」の存在を知りました。会の指導者は大根弘行さん。建築関係の会社を経営しながら、アースパワー・フィーラの肩書もお持ちの方とか…。カイゼル髭のよく似合う方です。こちらは何事にも感受能力の低い人間です。地霊など分かるはずもないのですが、それはそれとして、仲間に入れてもらいました。

人丸屋敷跡

去年、小町から二階堂の辺りを歩きました。鎌倉駅を出て、小町通りに面した聖ミカエル教会の裏に来た時、大根師の足が止まりました。人丸姫の屋敷跡といわれる辺りです。人丸は、源頼朝と堂々と渡り合った平家の武将上総景清の娘です。

大根師は、手を打ちながら周りを探った後、地面に印をつけました。会員が順番にその場に立ち、合掌したり地に手をかざしたり、思い思い何かを感じようと努めます。姿勢がぐらつく人、掌に熱を感じるという人、何も感じなかったという人、反応も区々です。

景清は平家滅亡後も、頼朝の命を狙い、ついに捕われ、獄死した人物。人丸は、父を助けようと九州から駆け付けましたが、願い空しく、父を失い、一人鎌倉で生涯を終えたといいます。鋭く反応する人を見ていると、人丸の怨念が、そこに籠っているのではという気持になりました。

魔の淵

次に鎌倉宮近くにある「魔の淵」に向かいました。岐れ路から百mほど行った小さな空き地です。そこに石の地蔵が座っています。「淵」は川の淵、池の淵、どちらとも解釈できそうです。

鎌倉市の教育委員会が編集した「かまくら子ども風土記」には「昔、魔物が住み、人を餌食にした縁起の悪い所だ。作物は出来ず、耕作すれば怪我をし、病気して死ぬ。こには池だったといわれます。「魔の淵」は二階堂の小字ですが、来歴のはほとんど不明です。

地蔵の脇に小さな流れがあります。昔、ここまた古代、役人として鎌倉に赴任した染谷時忠の娘が、驚にさらわれ、その血が落ちた所でもある。大正時代、宝戒寺の住職が地蔵を安置してくれたので、無気味な話は聞かなくなった」とあります。場所は大倉幕府の東の境に当るので、度々戦場になり、悪所になったのかも知れません。

燃えない線香

大根師が、魔の淵のパワーを探りながら、驚くべきことを言われました。「ここには強烈なパワーがある。今も沢山の霊が苦しんでいる。供養しなくてはいけない」

翌日、会の役員が花と線香を供えに行ったそうです。ところが晴れて湿気もないのに、線香が燃えない。煙は立っても、短くならないというのです。普通、線香の長さは十三、四㎝、二、三十分で燃え尽きます。線香をあげた方は、火が消えるまで二時間、その場を離れることが出来なかったそうです。これに対して大根師が言われました。「沢山の霊が、飢えたように線香の煙に集ったのでしょう。でも、最後はみな花を手に、煙とともに上っていったはずですよ」。（次回につづく）

古都の春 催し多彩に

サクラに彩られて 第59回鎌倉まつり

段葛のサクラがちょうど満開となった4月9日、第59回鎌倉まつりが開幕した。

恒例のパレードは「鎌倉まつり行列巡行」と名称新たに企画されたが、あいにくの雨で規模を縮小して、囃し、神輿などの巡行となった。

流鏑馬

開幕式は正午から鶴岡八幡宮舞殿で開かれ、鎌倉市観光協会井出太一会長が「祭りの1週間を楽しんでほしい」と挨拶。

鎌倉市国際観光親善大使に就任した女優でエッセイストの星野知子さんの委嘱式もあった。星野さんは「鎌倉で暮らして8年、すてきな鎌倉を発信していきたい」と笑顔で語った。

鎌倉観光大使・星野知子さん委嘱式

午後1時からの2017ミス鎌倉＝左から永濱さん、清田さん、真鍋さん

2017ミス鎌倉＝左から永濱さん、清田さん、真鍋さん

7ミス鎌倉のお披露目には舞殿前に大勢の人がカメラを手に集まった。

52人の応募者の中から選ばれた3人はともに21歳で大学生。永濱海友(みゆ)さん(横須賀)の趣味は、料理と写真。清田麗(うらら)さん(鎌倉)はクラシックバレエと旅行、真鍋佳那子さん(鎌倉)は、ピアノとトランペット。会場からの声援に笑顔で応えていた。

16日には花吹雪の中、祭りのフィナーレを飾る流鏑馬が行われ、見物客に外国人観光客の姿が目立った。

厳かに頼朝公墓前祭

鎌倉幕府を開いた頼朝公の墓前祭が月命日の4月13日、鎌倉市西御門の源頼朝公墓前であり、好天の下、主催の頼朝公報恩会会員ほか関係者約30人が参列した＝写真。毎年、鹿児島から島津家当主も参加している。

鶴岡八幡宮の神職が祭主となり、頼朝公の偉業を称え加護を祈願する祝詞を奏上のあと、参加者の玉串奉天が行われた。

さんさ踊り

第58回義経まつり 大にぎわい

鎌倉市腰越の満福寺で4月15日、第58回義経まつりが同まつり実行委員会（石井信委員長）の主催で開催された。

午後1時からの慰霊法要の読経のあと、龍口寺からパレードが行われ、県立鎌倉高等学校吹奏楽部を先頭に、初出場の岩手県立大学が笛太鼓と威勢のいい掛け声にのせて「さんさ踊り」を舞いながら江ノ電線路に沿って練り歩いた。

甲冑隊のパレードは子どもたちを含め50人近くが鎧兜姿などで祭りを彩り、沿道に大勢の見物客が詰めかけた。

松尾崇鎌倉市長は「没後8百余年、義経の遺徳を偲び、祭りを後世に引き継いでいってほしい」と慰霊の辞を述べた。

花満開の妙本寺で稚児行列

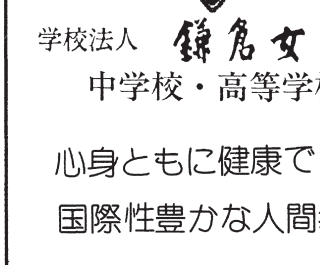
春爛漫の鎌倉市大町の日蓮宗・妙本寺で4月13日、千部会法要の稚児行列が行なわれた＝写真。

午後2時に本堂から稚児装束に着飾った比企谷幼稚園の園児たちが出発。後には朗師講の僧侶たちが経を唱え、散華を撒きながら行列し、檀信徒たちが続いた。

お稚児さんは目尻に朱、唇に紅を引き、男児は烏帽子(えぼし)、女児は煌びやかな天冠(てんかん)を被り、華やかな装束姿で歩を進め、満開の八重桜の下を通って二天門を潜りカイドウの脇を通って祖師堂に到着。

堂内で法華経を千部読経する千部会法要の儀式が営まれ、お稚児さんたちは着席して僧侶たちの読経をしばし聞いた後、仏様に献花して役目を終えると、保護者に迎えられ、境内のあちこちに咲き誇る花の下で記念撮影をしていた。

祖師堂は江戸後期建立のお堂で、昨年、鎌倉市有形文化財に指定された。公開は4月13日の千部会法要と9月13日のお会式（日蓮上人の命日）の年2回。



鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電 話(0467)25-2100(代表)

ゆみ中医漢方クリニック
漢方婦人科
診療時間
午前：9:00～11:30（火～土）
午後：2:00～ 4:30（火・木・土）
住所：逗子市小坪1－18－4
TEL：0467-22-9184
http://www5e.biglobe.ne.jp/~yumicyui/
婦人科腫瘍外来：子宮筋腫・内膜症の漢方治療について御相談を承っております
完全予約制・各種健保扱・自費診療有

訪問診療・往診
医）湘南友和会
さとうクリニック
認知症対応　在宅リハビリ
在宅医療処置　癌末期管理
在宅看取り　緊急時病院連携
〒247-0061 鎌倉市台5-8-29
TEL 0467-43-5220

相談・販売・レンタル
福祉クラブ生協 介護生活用品店
「らく・らっく鎌倉」
「心のふれあい」を大切に
じっくり話を伺い
より良い用品を
ご提案！
W.Co エール
「らく・らっく鎌倉」に何でもご相談下さい。
ご注文は1点からでも配達無料でお届けにあがります。
〒247-0061 鎌倉市台5-2-3 コア北鎌倉内
TEL/0467・42・7254
FAX/0467・48・6939
（月～金曜9時～17時／土・日・祝祭日 定休）